



丸子中央小だより 夢は羽ばたく

令和8年度 第23号

令和8年6月17日

上田市立丸子中央小学校

歴史に思いを馳せて ～社会見学(12日)～



12日(金)、6年生が「本物に触れ、見て、聴いて、歴史を深く感じ取ろう！」をテーマに、千曲市の「長野県立歴史館」「森將軍塚古墳」等に行きました。事前の学習をもとに、この日は実際に見たり触ったりしながら、約4,000年前に生活していた人々の暮らしの様子を感じてきました。そして、実際に触れたり感じたりしたことで、疑問に思ったことや教えてほしいことなどを古墳館や歴史館の職員の方々にお聞きし、学びを深めることができました。当日は雷や雨が心配されましたが、天気の大きな崩れもなく、予定されていたすべての日程を消化することができました。

なお、6年生がいない学校は5年生が最上級生として児童会の当番活動に責任を果たすことができました。



信州ルネッサンス 2026(野外フェスティバル)

信州国際音楽村で13日(日)、恒例の野外フェスティバルがありました。本校の金管バンドクラブの他、地元の小中学生、大学生や音楽団体、ダンスグループなど約30組が日頃の練習の成果を披露しました。

本校の金管バンドクラブは3曲(「ちょうちょ」「宝島」「フレンド・ライク・ミー」)を発表しました。みんなと心を一つに楽しく演奏できたようで、とてもカッコいい表情でした。去年は雨の中のフェスティバルでしたが、今年は素晴らしい天気の下で発表することができました。演奏を見に来たお客様も大変喜んでくださっていました。



水泳学習に向けて ~プール開き(16日)~



5月のPTA作業、6月上旬のプール清掃(4,5,6年)のおかげで、きれいなプールでプール開きを迎えることができました。水泳学習の準備が整いました!これから約1か月間、全校児童がこのプールにお世話になります(プール納めは7月22日です)。

16日(火)には、放送によるプール開きが行われました。プール開きでは、「児童代表の目標発表(3人)」、「校長の話」、「係職員からの注意」を聞きました。ここでは、3人の児童代表と校長の話を紹介します。ご家庭で、水泳学習の目標(めあて)やきまりについて、話題にしていただけたらありがたいです。これから約1か月間、水泳道具の洗濯・準備等、大変お世話になります。よろしくお祈りします。

《児童代表の話》

2年生代表児童

私がプールの時間にごんばりたいことは、二つあります。一つ目は、プールのはじからはじまで立たないで、泳ぐことです。ピート版を使って、うでをピンとのぼして泳ぎたいです。二つ目は、安全に気をつけることです。きまりを守って、楽しいプールの時間になりたいです。

4年生代表児童

今年の四年生でのプールのめあては2つあります。1つ目は、クロールです。私はクロールがとても苦手です。息をするタイミングや、足をバタバタさせるタイミングがよく分かりませんでした。それで私は、クロールの授業の時間に競争をすると、いつも最後でした。なので、少しずつできるようになって、一番になりたいです。2つ目は、よりじょうぶな体になることです。水泳をがんばって、じょうぶな体になりたいです。プールが四年生での1つの思い出になればいいなと思っています。

6年生代表児童

ぼくが今年の水泳学習で頑張りたいことが、2つあります。1つ目は、クロールです。なぜかと言うと、もっと正確で力強いフォームで泳ぎたいし、速く泳ぎたいからです。友達は泳ぐのが速いです。だから、2人に追いつきたいです。2つ目は、平泳ぎです。なぜかと言うと、平泳ぎは6年生で初めて取り組む泳ぎ方だからです。やったことがないことにチャレンジするのは、緊張しますが、失敗をおそれず、頑張りたいです。中学生では、バタフライなどにも取り組んでいきます。中学校の水泳につなげていけるように、6年生の水泳を頑張りたいです。

《校長の話》

暑い日も多くなり、プール、水泳の季節になりました。1か月前は、草だらけだったプールサイドも、どろどろで緑色だったプールも、4年生5年生6年生が一生懸命、そうじをしてくれたおかげで、とってもキレイになりました。1年生2年生3年生のみなさん、4年生5年生6年生のおにいさん、おねえさんにお礼を言いましょう。校長先生のあとに続いて言ってください。「ありがとうございました。」

夏は、プールの水遊びや水泳がとっても気持ちいいです。このステキなプールで、思い切り取り組んでほしいと思います。

さて、プールでの学習が始まるにあたり、2つのこととお話しします。

1つ目。「挑戦する」です。一人一人、目標を持ちましょう。「水に顔をつけられるようになりたい」「もぐれるようになりたい」「立たないで〇メートル、泳げるようになりたい」「25メートルを〇秒で泳ぎたい」などです。自分の目標に向かって、挑戦しましょう。

2つ目。「挑戦する」よりも、もっともっと大切なことです。それは**自分や友だちの「命を守る」**です。プールの学習はとても楽しいですが、歯を折ったり、頭を打ったり、おぼれたり、もしかすると**大切な命にかかわってしまうことがあります**。先生方は、みなさんの安全のために、みなさんの命を守るために、非常に注意を払って指導にあたります。ですから、いつもよりも、厳しくすることがあります。**校長先生から先生方に、「ふざけていて先生の言うことを聞かない児童、先生の笛の合図や指示を聞かない児童など、勝手なことをしている児童はプールに入れなくてください。」とお願いしています**。これは、みなさんの大切な命や安全を守るためです。「命を守る」ために、先生の話をしっかり聞いて、言うことを守りましょう。プールの学習で、ふざけることは止めましょう。具合が悪い時は、無理をしないで見学しましょう。

これから約1か月間、自分のめあてをもって、ルールを守って、安全に水泳学習に取り組んでください。

《体育係の先生の話》

注意することを4つお話しします。1つ目、プールの周りは歩きます。中央小学校のプールの周りのコンクリートは、割れていたり、デコボコしていたりしているところがあります。走っていて、つま先を割れ目にぶつけてしまったことを想像してみてください。とても痛いですね。もしかしたら、指先が割れて、血がたくさん出てしまうかもしれません。プールの周りは落ち着いて歩きましょう。2つ目、周りをよく見て、安全に気を付けましょう。プールサイドで友達を押したら、もしかしたら、プールの中に落ちてしまうかもしれません。プールの中で友達を引っ張ったりすることは、おぼれてしまう危険があります。思わぬ事故を防ぐためにも、水の中ではふざけません。3つ目、プールのふちに捕まって、ゆっくり足から入ります。6月はまだプールの水が冷たいです。突然冷たい水に入ると、体がびっくりして、心臓が止まってしまうかもしれません。心臓に遠いところから、水に慣らしていきましょう。4つ目、具合が悪い時、友だちの様子がいつもと違う時には、すぐに先生に知らせましょう。楽しみにしているプールの学習ですが、無理はしません。具合が悪い時には担任の先生に相談し、見学をしましょう。友達が具合悪そうにしている時も、ぜひ担任の先生に知らせましょう。プールは楽しい学習の一つですが、きまりを守らないと命を失うこともある危険な学習です。4つのきまりを守って、楽しく安全にプールの学習をしましょう。